

## 「統合報告書 2024」の発行に関するお知らせ

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大塚一男）は、このたび、株主・投資家をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまに向け、「統合報告書 2024」を発行しました。

### 1. 「統合報告書 2024」について

東洋製罐グループの統合報告書は、グループ経営理念である「常に新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現を希求して、人類の幸福に貢献します。」の実践を通じた新たな価値創造の取り組みをステークホルダーの皆さまにお伝えすることにより、当社グループに対するご理解を深めていただくことを目指しています。

本号では、ステークホルダーの皆さまからいただいた多くのご意見を参考に、施策の進捗や取り組み事例、従業員のメッセージなどを交えて、当社グループの成長ストーリーについてまとめました。本号を通じて、ステークホルダーの皆さまとの相互の信頼関係をより深められることを期待しています。



・「統合報告書 2024」は、以下の当社 Web サイトよりご覧いただけます。

[https://ssl4.eir-parts.net/doc/5901/ir\\_material\\_for\\_fiscal\\_ym7/163778/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/5901/ir_material_for_fiscal_ym7/163778/00.pdf)

※「統合報告書 2024」の英語版については、2024年11月中旬の公開を予定しています。

## 2. 「統合報告書 2024」の構成

「統合報告書 2024」は、大きく 5 つのパートで構成されています。

なお、閲覧時の快適性向上を目的として、索引にナビゲーションを付けているほか、適宜、他ページや当社 Web サイトに遷移できるリンクを設けています。

### 【対象期間】

2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

#### (1) 東洋製罐グループとは

トップメッセージや東洋製罐グループの強みについて掲載しています。

前号からの主な変更点として、「価値創造プロセス」ページにおいて、投入したインプット（資本）から得られたアウトカム（社会への提供価値）によってさらにインプットを充実させるといった一連のサイクルが分かるような構成に変更しています。

#### (2) 価値創造のための戦略

財務担当役員メッセージ、「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」の実現に向けた道筋等について体系的にまとめています。

前号からの主な変更点としては、以下のとおりです。

- ・「長期経営ビジョン 2050 の実現に向けた道筋」のページに、各計画における指標を追加
- ・「事業の概況・戦略」ページに、「資本収益性向上に向けた取り組み 2027」の進捗および SWOT 分析を掲載
- ・「開発担当役員メッセージ」および「グループデジタルビジョン担当役員メッセージ」を新たに掲載し、持続的な企業価値向上に向け、担当役員としてどのように当社グループを主導していくのかを訴求
- ・2023 年 10 月に発表した「Group Digital Vision 2030」の概要およびその取り組み状況を掲載

#### (3) サステナビリティへの取り組み

マテリアリティ（重要課題）として掲げた 6 つのテーマそれぞれへの取り組みについて、2023 年度の進捗を中心に掲載しています。

前号からの主な変更点としては、以下のとおりです。

- ・「マテリアリティの特定プロセス」ページを新たに追加
- ・「環境への貢献」ページにおいて、「カーボンニュートラル社会の実現に向けたロードマップ」および「東洋製罐グループにおける水資源との向き合い方」を新たに掲載
- ・「人権の尊重」ページにおいて、「人権デューデリジェンスの実施」について新たに掲載

#### (4) コーポレート・ガバナンス

「中期経営計画 2025」に基づき推し進めている、「組織（コーポレート・ガバナンス）」の強化に向けた取り組みや社外役員メッセージを掲載しています。

前号からの主な変更点として、「サクセッションプラン」を追加しています。

#### (5) データセクション

財務・非財務データや会社情報/株式情報を掲載しています。

## 東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かした様々な容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、鋼板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の5つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を2021年5月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917年に創立し、国内45社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外47社のグループ会社を擁し、約20,000人の従業員が働いています。2024年3月期の連結売上高は9,506億円です。

### ■お問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・柿本

TEL : 03-4514-2026 Mail : tskg\_contact@tskg-hd.com

以 上